

# 令和3年度事業報告書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

令和3年度事業は、新型コロナウイルス感染症にかかる諸状況を考慮した結果、研修、国際交流等、一部の行事において中止・延期等の影響を受けたものの、その他については年度事業計画に基づき整齊と実施された。

以下、その概要を報告する。

## 第1 会の構成

### 1 会 員

(1)正 会 員	前年度末	205 名
	入 会	7 名
	退 会	14 名(死亡退会者 2 名を含む)
	今年度末	198 名
(2)特別会員	前年度末	34 社 1名
	入 会	0 社
	退 会	3 社
	今年度末	31 社 1名

### 2 役 員

- (1) 理 事 理事長以下9名
- (2) 監 事 2名

## 第2 事 業

### 1 調査研究

- (1) 安全保障に関する研究討議を毎月1回(6月、12月を除く。)、計10回実施し、その成果を『安全保障を考える』に寄稿した。
- (2) 『安全保障を考える』を第791号から第802号まで、毎月1回1500部、計12回を発行・配布した。
- (3) 星友会(韓国軍退役将軍の会)との交流(「第8回日韓安全保障交流」)

新型コロナウイルス感染症にかかる諸状況を考慮して、本年度に計画していた星友会の我が国への受け入れを実施せず、令和4年度にこれを実施することで日韓双方で合意した。

※本事業は笹川平和財団の業務委託を受けて実施

### 2 講演会及び情勢報告会

#### (1) 講演会

ア 令和3年6月の講演会は、新型コロナウイルス感染症にかかる諸状況を考慮して中止した。  
前防衛大学校長 國分良成先生により「中国習近平体制の検証と日米中関係」についての講演内容は、会誌「安全保障を考える」7月号で國分良成先生のインタビュー録として配布した。

イ 令和3年12月14日(火)(於グランドヒル市ケ谷) 聴講者67名(会員、希望者)

「イスラム教における世界観とジハード」

アフガニスタン情勢とタリバン問題から考える

講 師 イスラム思想研究者 飯山 陽 氏

- (2) 情勢報告会  
実施せず。

### 3 研 修

(1) 前期研修(北海道方面)

令和3年6月下旬～7月上旬 2泊3日

新型コロナウイルス感染症にかかる諸状況を考慮して中止した。

(2) 後期研修(東北方面)

令和3年11月4日(木)、5日(金)1泊2日

15名(正会員12名、特別会員3名)の参加及び内局、陸・海・空幕各1名の同行により、次のとおり自衛隊各部隊を研修した。

陸上自衛隊 青森駐屯地(第9師団)

海上自衛隊 八戸航空基地(第2航空群)

航空自衛隊 三沢基地(第3航空団)、東北町分屯基地(第4補給処東北支処)

### 4 その他

会員に対し、会の運営状況、会員の動静等を通知するため、会報第38号(3.12.1)を発行・配布した。

## 第3 会 議

### 1 定時総会

期日(場所) 令和3年6月15日(火)(於グランドヒル市ケ谷)

参加者総数 会員150名(内委任状131名)が参加

議事進行 理事長を議長に選任し、下記議案審議の結果、原案のとおり承認された。

第1号議案 令和2年度事業報告書(案)の承認に関する件

第2号議案 令和2年度収支計算書(案)の承認に関する件

第3号議案 理事及び監事の選任(案)の承認に関する件

<報告事項> 1. 令和3年度事業計画書について

2. 令和3年度収支予算書について

### 2 理事会

(1) 第1回定例理事会

1 理事会の決議があったものとみなされた日 令和3年5月18日

2 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案をした理事

理事長 河野 克俊

3 議事録の作成に係る事務を行った理事 理事長 河野 克俊

4 決議事項

第1議題 令和3年度定時総会開催及び付議事項等

第1号議案 令和2年度事業報告書(案)の承認に関する件

第2号議案 令和2年度収支計算書(案)の承認に関する件

第3号議案 理事及び監事の選任(案)の承認に関する件

<報告事項> 1. 令和3年度事業計画書について

2. 令和3年度収支予算書について

第2議題 理事会付議事項

第1号議案 運営委員の選任(案)の承認に関する件

第2号議案 会員の入会の承認に関する件

令和3年5月7日、理事長河野克俊が理事全員及び監事全員に対して書面により上記理事会の決議事項について提案書を発し、当該提案につき、5月17日までに、理事の全員から書面により「同意」との意思表示を、監事の全員から書面により、「異議なし」との意思表示を得たので、公益社団法人安全保障懇話会定款第41条第4項に基づき、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

#### みなし決議の経緯

政府は、令和3年5月7日、変異株による感染増加が続く中、新規感染者の確実な減少が見込めない状況で制限を緩めるべきでないとの専門家の意見等を踏まえ、対策の継続や対象地域の拡大が必要との判断から、東京、大阪、京都、兵庫の4府県に発令している緊急事態宣言を5月31日まで延長し、また、新たに愛知、福岡両県も12日から対象に追加すると決定した。

安全保障懇話会事務局は、令和3年度第1回定例理事会を5月18日(火)ホテルグランドヒル市ヶ谷において実施する予定で準備を進めていたところ、緊急事態宣言の延長等、政府の決定、対応方針等を踏まえて、理事、監事及び運営委員の「参集による決議」を変更して、安全保障懇話会定款第41条4項に基づく「みなし決議」により議決することとされた。

#### (2) 第2回定例理事会

- 1 理事会の決議があったものとみなされた日 令和4年3月16日
- 2 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案をした理事  
理事長 河野 克俊
- 3 議事録の作成に係る事務を行った理事 理事長 河野 克俊
- 4 決議事項  
第1号議案 令和4年度事業計画書(案)の承認を求める件  
第2号議案 令和4年度収支予算書(案)の承認を求める件  
第3号議案 運営委員の選任(案)の承認を求める件  
第4号議案 令和3年度会員の入会の承認を求める件  
その他 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについての承認を求める件

令和4年3月4日、理事長河野克俊が理事全員及び監事全員に対して書面により上記理事会の決議事項について提案書を発し、当該提案につき、3月16日までに、理事の全員から書面により「同意」との意思表示を、監事の全員から書面により、「異議なし」との意思表示を得たので、公益社団法人安全保障懇話会定款第41条第4項に基づき、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

#### みなし決議の経緯

政府は、令和4年3月4日、新型コロナウイルスの感染状況は「改善傾向」にあるものの「重傷者が増加し、病床使用率がなお高い」ことから、首都圏等に出されていたまん延防止等重点措置の適用期限を、3月6日から3月21日まで延長すると決定した。

安全保障懇話会事務局は、令和3年度第2回定例理事会を3月15日(火)ホテルグランドヒル市ヶ谷において実施する予定で準備を進めていたところ、政府のまん延防止等重点措置の期限延長を踏まえて、理事、監事及び運営委員の「参集による決議」を変更して、安全保障懇話会定款第41条4項に基づく「みなし決議」により議決することとされた。